

メタデータ要素レポジトリ(MDeR)と

MediaWiki利用データベースポータル(WINGpro)

黒田 雅子¹, 小池 俊行¹, 安田 絵美¹, 佐藤 早苗¹, 藤田 晶子¹, 河村 明子¹, 西村 佑介¹, 大木章夫¹, 西澤 達也², 谷口 丈晃³

(¹JST・研究基盤情報・バイオインフォマティクス, ²情報数理研究所, ³三菱総合研究所)

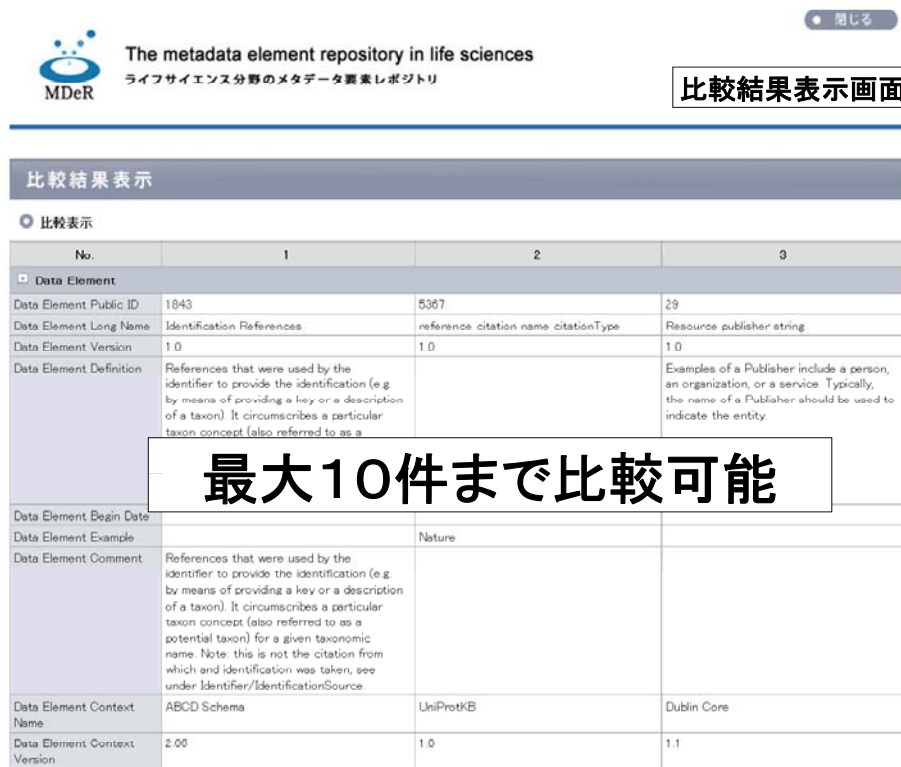
メタデータ要素レポジトリ(MDeR) <http://mdr.jst.go.jp/>

メタデータの記述の仕方が違うと... → データベース間のデータ共有等が困難!! →

各データベースのメタデータの記述法の把握が必要

メタデータ要素レポジトリ(MDeR)は

- メタデータとして記述する項目「メタデータ要素」とその記述細則および既存のデータベースのデータ項目を収録。
- メタデータ要素の検索、検索結果の比較、収録メタデータのメタデータ要素の一覧表示が可能。
- ISO/IEC 11179 Part3に準拠した形で、メタデータ要素を収録。



収録一覧:

国際標準

- Dublin Core (ネットワーク上の情報資源の所在、情報を扱うメタデータ記述規則)
- Darwin Core (生物の標本、観察データのデータ交換形式)
- ABCD Schema (生物学コレクションデータベースの多様な情報を最大限共通化する目的で策定)

データベースより抽出したデータベース項目

- Mornigng Glorty (九州大学アサガオホームページ)
- LipidBank
- UniProtKB

- FuGE (Functional Genomics Experiment model; 異なる技術に共通の実験活動要素をプロトコル、サンプルおよびデータを含めモデル化)
- MAGE-TAB (MIAME準拠のマイクロアレイデータ取得及び交換のためのタブ区切りファイル形式)

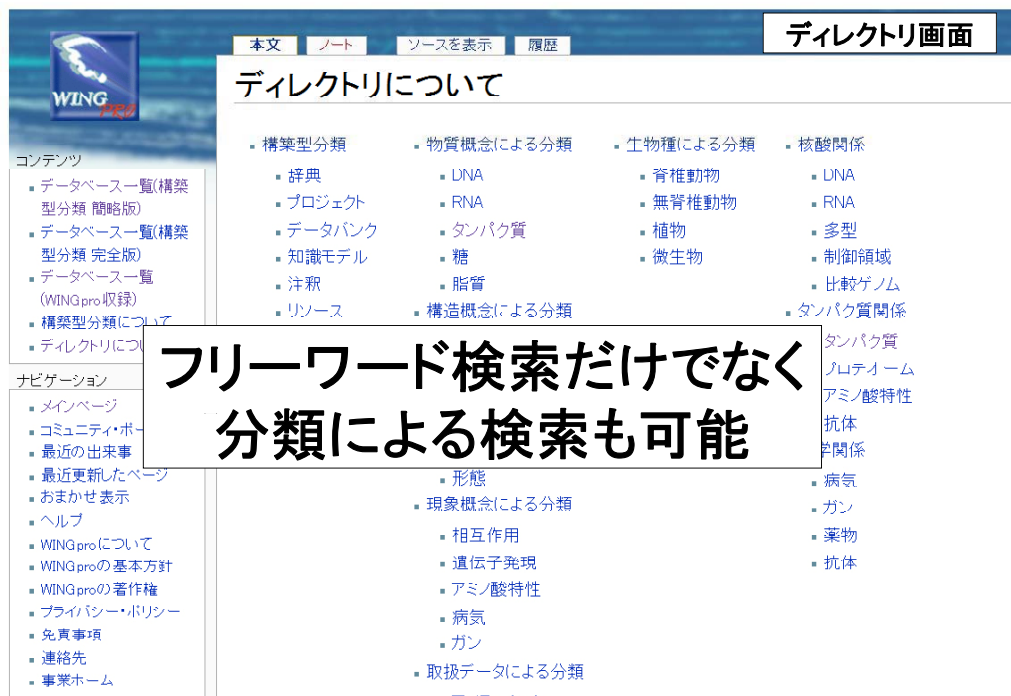
ISO/IEC11179 Part3 (Registry metamodel and basic attributes)とは:

メタデータ要素の属性をメタデータとしてレポジトリに登録することを目的とした国際標準規格。データ要素概念 (Data element Concept), 概念定義域 (Conceptual domain), データ要素 (Data element), 値域 (Value Domain) が定義されている。ISO/IEC11179に準拠したレポジトリは、異なる背景で開発されたメタデータのデータ要素と構文等の情報を、共通の概念域と値域で扱うことが容易となる。また、概念と実装部を分離して扱う事ができる。

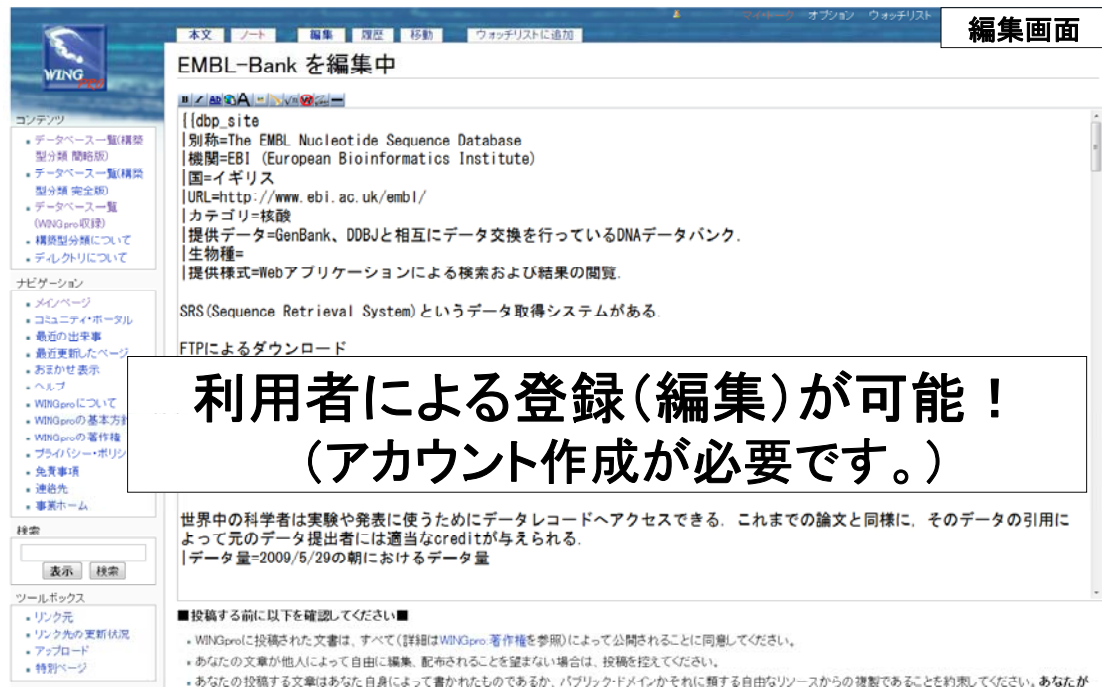
MediaWiki利用データベースポータル(WINGpro) <http://wingpro.lifesciencedb.jp/>

MediaWiki利用データベースポータル(WINGpro)は

- 目的にあったデータベースを検索できる。
- 利用者が新規にデータベースを登録できたり、登録済みのデータベースを編集できる。



フリーワード検索だけでなく
分類による検索も可能



利用者による登録(編集)が可能!
(アカウント作成が必要です。)